

広報

みふ

2016

11

No.690

主な内容

第30回壬生町健康ふくしま祭り 2

第29回公民館まつり 4～5

第30回壬生町健康ふくしまつり



オープニングセレモニー



よい歯のコンクール表彰



シンポジウム



ヒーローショー

10月26日(日)に町保健福祉センター・シルバークラークプラザにおいて、56団体の協力のもと、「第30回壬生町健康ふくしまつり」を開催しました。当日は晴天に恵まれ、約5,000人の来場者で賑わいました。

屋外特設ステージで行われたオープニングセレモニーは、町民の歌声で始まり、「保健・福祉事業功労者」「3歳児よい歯のコンクール及び親と子のよい歯のコンクール入賞者」「高額寄付者」へ表彰状や感謝状が贈られました。

その後のステージでは、キッズダンス、腹話術、ヒーローショー、ミニコンサート、円仁太鼓などの発表が行われ、入場者の方々も大いに盛り上がりしました。

保健福祉センター内では、1階ホ

ールにて町医師会・壬生町共催によるシンポジウム「認知症でこまったら」が行われ、多くの聴衆を集めました。また、「骨密度測定」や「歯科相談」、「食事バランスガイド」にも多くの人が訪れました。

2階では子供たちの為のコーナーが中心で、「こどもの身体測定」や「缶バッジづくり」、「ストラックアウト」などが人気でした。

屋外会場でも各模擬店は沢山の人の賑わい、体験コーナーでは車いす、手話、点字などの体験をする方も多く見られました。

今年も町内の中学生にボランティアとして参加してもらい、会場案内や受付、着ぐるみに扮して子供たちとの交流と多々活躍しました。来場者から声が掛けられることも多く、大好評でした。

壬生町長表彰

(敬称略)

●保健福祉功労者表彰

○保健功労者

●廃棄物部門

○いずみ自治会

●福祉功労者

●障がい者援護功労者部門

●稲葉 重男

●障がい者自立更生者部門

●花見 翔 早川 高志

●老人クラブ育成功労者部門

●小菅 安彦 安田 豊治

●大橋 良平 角田 英夫

●塚本 一美

●ボランティア功労者部門

●淀川 益夫 小牧 幸子

プラチナ☆キッズ
亀田 登美子

●法人及び施設部門

公益社団法人栃木県看護協会
とちぎ訪問看護ステーションみぶ

●その他(訪問介護)

飯塚 スミ 駒井 啓子

高橋 文子 軽部 文子

橋本 信子 安納 春美

小平 美智子 小林 敏子

松尾 一枝 福田 峰子

齋藤 トミ子 高山 チトセ

賀長 ひとみ 上野 カヅ子

寺内 和子

壬生町社会福祉協議会会長表彰

(敬称略)

●社会福祉協議会高額寄付者表彰

○15万円以上の金銭寄付者

壬生町公民館まつり実行委員会
壬生町民生委員児童委員協議会
両毛ヤクルト販売(株)

おもちゃのまちキリスト教会

安田 豊治

壬生町グラウンド・ゴルフ協会

加藤国夫音楽事務所

○15万円以上の金銭及び物品

●寄附者

安生歌謡教室

クラブ版

ふるるMibu

ふれあい すまいる あふれる

発行：壬生町教育委員会事務局生涯学習課

〒321-0292 壬生町通町12-22

TEL 0282-81-1873 / FAX 0282-82-0935

E-mail : gakusyu@town.mibu.tochigi.jp

JLC 通信

「第30回壬生町健康ふくしまつり」へ出店しました！

ふるるMibu JLC会員（中学生及び青少年）が上記のふくしまつりへ出店（射的やボーリングを楽しめるコーナー）を行いました。参加した会員は出店活動を通して地域住民とふれあう機会をもつことができました。また、接客に伴う心構えや具体的方法を学ぶことができる貴重な経験となりました。今回の活動を通して、今後のジュニアリーダーとして独自の活動や社会福祉活動の実践に生かせると期待しています。ご協力下さった皆さんありがとうございました。



健康ふくしまつり～参加者の声～

- ・ 天気が非常に良く、暑い中のお仕事となりましたが、仲間と協力しながら楽しく過ごせたと思います。お仕事の大変さを改めて実感しました。楽しい一日になりました。ありがとうございました。
- ・ 思っていたよりたくさんの方が来てくれて、うれしかった。一度にたくさん来たときは大変だったけど、達成感があってよかった。他の人と協力してできて、仲良くなれた人もいたし、家族もゲームをやりにきてくれたりしていい思い出になった。
- ・ 接客をしたりするのが大変だったけどやりがいのある仕事でした。次のボランティアはもっとうまく接客できるように、がんばりたいです。
- ・ 今日一日参加できてすごく楽しかったです。商売の難しさを学事ことができました。そして、お客さんの笑顔を見ることができて幸せだと感じました。本当に楽しくて、勉強になりました。
- ・ 小さい子どもから大人までたくさんの方が訪れてくれてとても嬉しかった。また、このような機会があったら参加したい。
- ・ 最初はお客さんが来てくれるか不安でしたが、けっこうたくさんの方が来てくださったのでうれしかったです。自分達で考えて動くことができたと思います。
- ・ たくさんのお客さんとふれあえて、とても楽しかったです。やっている途中、いろいろなことに気が付くことができました。
- ・ 楽しそうにボーリングや射的をやってくれていたのでもちろんうれしかった。協力しながらできたのでよかった。自分も楽しめたので良い思い出になった。

ご家族おそろいでお出かけください。入場無料 !!

12/17日^土・18日^日

時間：9:00～16:00

会場：城址公園ホール
(壬生中央公民館)

中会議室

■お茶席

…18(日) 10:00～14:00

お気軽にご利用ください。1席200円
(茶道教室)



ロビー

■第27回 壬生町消費生活展 …17(土)・18(日) 9:00～16:00

テーマ 地球環境はあなたとわたしの
足元から

●パネル展示

- ・ごみ処理経費について
- ・だまされないで！振り込め詐欺
- ・地球温暖化を防ごう

実習コーナー エコバッグにお絵描きしよう！
(壬生町消費者友の会)



正面玄関

◆鉢物・苗販売コーナー
…17(土)・18(日)
(ガールスカウト)

※ 販売した益金の一部を社会福祉協議会へ寄付させていただきます。

生活に潤いと楽しさを与える

第29回

公民館まつり

大ホール

■ステージ部門発表会

…18(日) 9:00~16:00

いきいき元気体操・太極拳・コーラス・オカリナ・フラダンス・謡と仕舞
民舞・大正琴・ウクレレ・健康ダンス・フォークダンス・バレエ・吹奏楽



※進行具合によりタイムスケジュールに変更が出る場合があります。予めご了承ください。

中ホール

■作品展

(実演・体験コーナーもあります)

…17(土)・18(日) 9:00~16:00

ちぎり絵・写真・編物・絵画・竹工画・ステンドグラス
書道・絵手紙・着物リフォーム・エコクラフト
プリザーブドフラワー・籐工芸・仏像彫刻



主催：公民館まつり実行委員会

●問合せ先

城址公園ホール
(壬生中央公民館)
☎82-0108

稲葉地区公民館
☎82-7374

南犬飼地区公民館
☎86-0031

第10回

壬生町

安全 安心 町民大会開催



10月1日(土)、犯罪や交通事故のない、明るく豊かに暮らせる安全で安心なまちづくりを目指して、壬生町・壬生町交通安全協会(田中作蔵会長)・壬生町防犯組合連絡協議会(森島淳会長)主催による「第10回壬生町安全・安心町民大会」が城址公園ホール(壬生中央公民館)において開催されました。

今年8月末現在の栃木県内犯罪発生件数は、8696件と昨年度に比べ1143件減少し、交通事故発生件数も、3547件と昨年度に比べ、561件減少しました。

しかしながら、当町の8月末現在の犯罪発生状況は、152件と昨年に比べ1件増加、特に空き巣や忍び込みが16件と昨年に比べ12件も多く発生しています。

また、当町の交通事故においては、昨年と比べ発生件数は5件減の56件、負傷者数は3名減の77名と共に減少いたしました。残念ながら交通事故で1名の尊い命を失っております。



もに、町民一人ひとりが人命尊重を理念とし、明るく住み良い豊かな町づくりを推進するため、この大会が開催されました。

大会では、防犯・交通安全功労者や交通・防犯ポスター及び交通安全作文・安全マップ入選者等の表彰が行われた他、壬生小学校3年・青木愛さん、壬生小学校5年・小口陽菜さん、南大飼中学校1年・小畑斗和さんの3名が交通安全作文の最優秀賞受賞者として、作文の朗読をしました。

また、栃木県防犯協会女性部のみなさんによる寸劇「振り込め詐欺に合わないために」を上演し、盛大な拍手を受け



ました。

この他にも、中ホールではポスターや作文の展示が行われ、防犯組合役員による防犯ぬりえや、交通安全母の会によるバルーンアート、県くらし安全安心課職員による自転車シミュレーター体験コーナーが設けられ、大変好評でした。

防犯功労者表彰受賞者
(敬称略)

壬生地区防犯組合
永野 春男 山縣 博司
内堀 俊幸

稲葉地区防犯組合
荒川 正一 青木 えり子
賀長 勝彦

南大飼地区防犯組合
伊達 幸雄 日高 和碩

睦地区防犯組合
高原 宏志 伊東 孝
桑川 一夫

交通安全功労者表彰受賞者
(敬称略)

浅野 一枝 榎井 奈七美
榎木 健二

交通安全功労団体表彰受賞団体
(敬称略)

社会福祉法人慈覚大師会 壬生寺保育園

感謝状受賞者 (敬称略)

交通指導員勤続7年
浅香 正明 笠 高

寄贈
壬生ロータリークラブ

交通安全ポスター入選者 (敬称略)

○最優秀賞

海老沼 陽雄 (藤井小1年)
岸 汐莉 (壬生小2年)
青木 愛 (壬生小3年)
天音 (壬生東小4年)
富塚 隼成 (壬生小5年)
岸 文菜 (壬生小6年)

○優秀賞

小林 幹汰 (南大飼中1年)
渡邊 なつみ (南大飼中2年)
熊倉 花恋 (南大飼中3年)

○最優秀賞

大橋 つばさ (安塚小1年)
藤原 琉聖 (壬生小2年)
平野 莉央奈 (壬生東小2年)
草野 樹 (壬生東小3年)
田村 虹海 (壬生北小3年)
小谷 耀太 (藤井小4年)
前原 遙人 (稲葉小4年)
佐藤 莉彩 (壬生東小5年)
福田 湊斗 (安塚小5年)
小林 茉央 (壬生小6年)
梁島 晴登 (稲葉小6年)
岸 乃亜 (壬生中1年)
篠原 花織 (壬生中3年)

防犯ポスター入選者 (敬称略)

○最優秀賞

木野内 崇一朗 (羽生田小1年)
中嶋 希愛 (稲葉小2年)

石塚 伊織 (壬生東小3年)
蓮見 聖七 (壬生小4年)
茂田 里咲 (壬生北小5年)
中川 真乃介 (安塚小6年)
小泉 佑芽 (南大飼中1年)
大和 珠莉 (壬生中2年)
河原 瑠璃 (壬生中3年)

○優秀賞

中沖 太翼 (安塚小2年)
手塚 美緒 (壬生小3年)
黒川 陽海斗 (藤井小3年)
江俣 浩希 (壬生東小5年)
齋藤 さくら子 (壬生東小5年)
小野 夢奈 (安塚小6年)
山内 花音 (睦小6年)
清水 愛心 (壬生中1年)
古澤 歩 (壬生中2年)
上田 遥菜 (壬生中3年)



交通安全作文入選者 (敬称略)

○最優秀賞

青木 愛 (壬生小3年)
山口 陽菜 (壬生小5年)
小畑 斗和 (南大飼中1年)



○優秀賞

浅井 陽人 (稲葉小2年)
上田 琴子 (壬生北小2年)
峯 碧未 (壬生東小5年)
小川 紗愛 (睦小6年)
木野内 琴音 (壬生中2年)
千葉 優太 (壬生中2年)

安全マップ入選者 (敬称略)

○最優秀賞

尾野 莉亜 (壬生東小1年)
高山 優妃奈 (安塚小2年)

○優秀賞

毛塚 敦紀 (壬生小1年)
山菅 優衣 (壬生東小1年)
大木 開世 (安塚小4年)



壬生町消防団通常点検

が行われました

壬生町消防団（関本和夫団長 以下203名）による壬生町消防団通常点検が10月9日（日）に実施されました。

東雲公園多目的広場において、消防関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、多数の御来賓臨席のもと、人員並びに服装点検、機械器具点検、ポンプ操法点検並びに放水点検が行われました。

その後、小菅一弥町長より講評が行なわれ、続いて、多年にわたり勤続した団員や、退団者、消防業務協力者などの表彰が行われました。

続いて、蘭学通りにおいて、多くの人が見守る中、消防団本部役員、消防団員、消防団車両、石橋地区消防組合消防車両等による分列行進が行われました。また、分列行進後には役場駐車場において、消防車両の展示や、放水体験ができる消防フェアが行なわれ、たくさんの方の家族連れでにぎわいました。



平成28年度通常点検表彰者名簿

（敬称略）

栃木県消防協会会長表彰

◎功績章

第一分団 分団長

戸崎 勝巳

◎勤続章10年

第一分団 第二部 団員

黒川 裕正

第三分団 第四部 団員

渡邊 徹

第三分団 第五部 団員

山田 武志

栃木県消防協会下都賀支部長表彰

◎功績章（8年）

第三分団 第三部 団員

白井 亮介

第三分団 第三部 団員

白井 聡史

第三分団 第三部 団員

齊藤 貴文

第三分団 第四部 団員

佐久間 修

◎勤続章5年

第二分団 副分団長

篠原 隆秀

第一分団 第一部 団員

若澤 正人

第一分団 第一部 団員

福田 友之

第一分団 第一部 団員

稲葉 匡紀

第一分団 第二部 団員

成井 誠

第一分団 第二部 団員

松本 浩利

第一分団 第三部 団員

塚本 猛

第一分団 第四部 団員

荒川 正行

第一分団 第五部 団員

高橋 栄

第一分団 第四部 団員

杉野 健司

第一分団 第五部 団員

戸崎 泰秀

第二分団 第一部 班長

石島 正幸

第二分団 第一部 班長

阿久津 達也

第二分団 第二部 団員

相澤 正大

第二分団 第二部 団員

森友 勝

第二分団 第二部 団員

江田 昌敏

壬生町長感謝状

◎平成27年度退団者

田中 久 他41名

◎消火協力者

手打ちそば 甚作

◎消火協力者

渡辺 豊

◎消火協力者

（有）市川工務店

◎消火協力者

旭化成カラーテック（株）

◎防火水槽土地協力者

大場 文雄

◎消防団特別協力者

清野 輝夫

◎内助の功

山田 景子 令夫人

（株）成リサイクルセンター

石橋地区消防団連絡協議会長表彰

ポンプ車 第一分団 第一部

小型ポンプ 第二分団 第五部

◎勤続章10年

壬生町長表彰

◎勤続章5年

栃木県消防協会下都賀支部長表彰と同じ

◎優良部

ポンプ車 第二分団 第一部

小型ポンプ 第二分団 第五部

◎努力部

ポンプ車 第三分団 第一部

小型ポンプ 第三分団 第五部

◎努力部



税を考える週間（11月11日～17日）

納税の推進に関するポスター標語

町内の小・中学校から募集しました「納税に関するポスター標語」を、「税を考える週間」（11月11日から17日）に合わせて、役場住民課窓口前の町民ホールに展示しました。

これは、次代を担う児童・生徒が夏休み期間中に「納税に関するポスター標語」を作成することにより、家族みんなで税について考え、税についてより関心と理解を深めていただこうと、町内の小学6年生と中学2年生を対象に毎年実施しているものです。

今年は679点の応募があり、最優秀賞各1点、優秀賞各5点及び佳作各10点を表彰し、その中から最優秀賞及び優秀賞各6点（計12点）を展示しました。

小学生の部

最優秀賞(1点)

「税金でみんな安心明るい未来」

睦小6年 花田 美咲

優秀賞(5点)

「税金でみんなでつくろうすてきな社会」

壬生小6年 伊藤 媛香

「税金はくらしを変える第一歩」

壬生小6年 野中 彩愛

「人のため世の中のため役立っている。それは税金!!」

藤井小6年 黒川 綾斗

「税金でみんなの願う町作り」

睦小6年 柏木奈津美

「納税で笑顔あふれる元気な町へ」

安塚小6年 只野 翔慎



【小学生の部】 最優秀賞 睦小6年 花田 美咲

中学生の部

最優秀賞(1点)

「税金でつくる美しい日本」

南犬飼中2年 八木沢瞳也

優秀賞(5点)

「税金で笑顔あふれる町づくり」

壬生中2年 小林 千草

「納税で日本が変わる」

壬生中2年 篠原 瑞季

「納税で笑顔の花を咲かせよう」

壬生中2年 高橋 紗彩

「納税で築く未来に笑顔咲く」

南犬飼中2年 宇賀神里菜

「納税で変わる街の未来」

南犬飼中2年 森本 峻世



【中学生の部】 最優秀賞 南犬飼中2年 八木沢 瞳也

田んぼまわりの生き物調査

9月24日(土)に羽生田地区の「夢・はにしの里協議会(川島芳之会長)」、10月10日(月)に下稲葉地区の「下稲葉・水と緑を守る会(鯉沼正男会長)」、10月15日(土)に上稲葉地区の「上稲葉・自然を守る会(大場文雄会長)」による第2回生き物調査が行われました。この調査は、地域の環境保全の向上を促進するため、身近な水路や田んぼの中にどんな生き物が棲んでいるかを調査するもので、地元の小学生たちや地域の方々が参加しました。

秋空のもと、子どもたちは網を持って水路に入ると、水中の生き物をたくさん採取しました。その後、アドバイザー(羽生田地区：柳澤祥子氏、下稲葉地区：二瓶義彦氏、上稲葉地区：田中栄一氏)から捕獲した生き物についての説明を受け、調査の結果や感想を発表しました。

羽生田地区では、オイカワ・カワムツ・ヨシノボリ・ゲンゴロウ・オタマジャクシなどが、下稲葉地区では、ウグイ・カマツカ・ドジョウ・ナマズ・スジエビなどが、上稲葉地区ではタモロコ・ギンブナ・カワニナ・ミズカマキリ・シジミなどが観察でき、地域の自然に対する関心が深まる有意義なものとなりました。



羽生田地区



下稲葉地区



上稲葉地区



秋の交通安全運動 町民総ぐるみ運動を実施

秋の交通安全運動が9月21日から30日までの10日間にわたり行われ、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」「後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」「子どもや高齢者に優しい3S運動の推進」を重点項目として街頭広報や啓発活動を行い、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを促しました。



第23回 高齢者交通安全のつどい 壬生町交通安全協会女性部

9月27日(火)、壬生町保健福祉センターにて、壬生町交通安全協会女性部たかやまさこ（高山祐子部会長）が高齢者交通安全のつどいを開催しました。

このつどいは、多発する高齢者の交通事故を未然に防ごうと注意を呼びかける目的で行われたもので、多くの高齢者の方の参加をいただきました。

地域安全運動で 街頭啓発活動を実施

10月11日から20日まで行われた全国地域安全運動に合わせ、町内4地区防犯組合（壬生地区・稲葉地区・南犬飼地区・睦地区）では、「自転車盗」や「特殊詐欺」等の身近な犯罪を防止するため、町内のスーパーマーケット等において、チラシや広報品を配布し、地域の犯罪防止を呼び掛けました。



みぶハイウェーパークで広報活動 壬生町交通安全母の会



10月8日(土)、みぶハイウェーパークにて、壬生町交通安全母の会おおがきみつえ（大垣光枝会長）が広報活動を行いました。

町内だけでなく町外の交通安全も願い、交通安全広報チラシや広報品を配布しました。当日は、みらい館のイベント開催中であつたことから、多くの来場者があり会員の皆さんは、ひとり一人に交通安全を呼びかけていました。

壬生町交通安全母の会では、一緒に活動していただける方を募集しております。

◎問合せ先 町民生部生活環境課くらし安心係 ☎81-1826



まちトピ

空手道大会入賞

9月19日（月）国際空手道連盟極真会館主催、2016栃木県空手道大会思川杯が県南体育館で開催されました。本大会は栃木県内のほか、近県の選手も多数参加し、壬生教室からは兄弟の早乙女 侑弥くん（壬生小学校3年）、早乙女 尚弥くん（メリーランド保育園年長）、そして渡邊 光大くん（壬生寺保育園年長）が出場し、ともに好成績を修めました。

幼年
型の部 優勝 渡邊 光大
三位 早乙女尚弥

幼年
組手の部 優勝 早乙女尚弥
準優勝 渡邊 光大

小学3年生チャレンジクラス
組手の部 優勝 早乙女郁弥



左より渡邊光大・早乙女郁弥・早乙女尚弥

せせらぎ学園、障害者スポーツ大会ソフトボール部門4連覇！



9月25日（日）第12回栃木県障害者スポーツ大会が開催されました。この大会は障害者の自立と社会参加を促進することを目的として、毎年行われております。「社会福祉法人せせらぎ会」のメンバーが大会当初からソフトボールの競技に参加しています。

今回は、緊張する試合が展開され、冷や汗をかくような熱戦が繰り広げられました。

初戦では甘い投球をすると狙いを定めたかのように外野に飛び、点数が二桁に入ったときは負けを意識してしまいましたが「かえで寮」のあきらめない姿勢で粘り勝ちしました。

決勝戦でも落ち着いた気持ちで自分たちのプレーをし、コールド勝ちで大会4連覇という記録を作りました。選手の皆様、4連覇おめでとうございます！

学童野球教室が開催されました

10月8日（土）町総合運動場におきまして、町内外の学童野球チーム（17団体、約250名）が参加し野球教室が開催されました。

この教室は、N T T東日本栃木支店が地域スポーツ振興への貢献などを目的に開催し、町野球協会や壬生町を野球で盛り上げる会などが後援を行いました。

当日は、都市対抗野球で活躍されているN T T東日本野球部の選手が子どもたちに対しキャッチボールや守備、バッティングなど丁寧に指導していました。

参加した子どもたちは、指導者と交流したりプロ級の投球やバッティングを見たりして驚きと感動でいっぱい的一天でした。



～大人の責任と役割～ 憲章の理念を実践しましょう！

栃木県では、“子どもを育むための大人の基本理念や行動指針”として、平成22年2月に「とちぎの子ども育成憲章」を制定しました。

この憲章は、県民が力を合わせて子どもたちを健全に育てていくために、大人が具体的に取り組む姿勢を分かりやすく示しています。

是非、子どもたちが夢や希望を持ち心豊かでたくましく成長するために、私たち大人が積極的に子どもたちと関わっていきましょう。

なお、毎年11月は、「子ども・若者育成支援強化月間」となっております。





壬生町農地利用最適化推進に関する意見及び平成29年度農業施策並びに予算に関する要望書を提出

壬生町農業委員会（やなしまものり 梁島源智会長）は、10月20日（木）に町長室を訪れ、要望書を提出しました。

平成28年4月から農業委員会等に関する法律の改正法が施行され、新たに農地等の利用の最適化の推進に関する事項について具体的な意見を提出することとされたため、「耕作放棄地対策」「担い手育成対策」「就農者への支援」「有害鳥獣対策」の4項目について要望しました。



町民活動支援センター(みぶりん)で第5回活動発表会を開催



10月2日（日）町保健福祉センターで、「第5回みぶりん活動発表会」を開催しました。

各団体の発表では、日頃からの活動状況や活動成果等がスクリーンに映し出され、参加者は、それらを熱心に聞き入っていました。

今回は、「手話サークルたんぼぼ」、「川の日を国民の祝日にしよう会」及び「壬生民話ふくべの会」の3団体と山崎治行氏による「壬生町の野生植物」と題した発表が行われ、初めての試みとして、手話通訳や要約筆記を取り入れました。

参加された方々からは、「皆様熱心でパワーをいただいた」「各団体とも活動内容が素晴らしい」「もっと多くの方に聞いて貰えるよう、このような機会をさらに設けていただきたい」等のご意見ご感想をいただきました。

第23回 地域安全グラウンドゴルフ大会開催 壬生町防犯組合連絡協議会

10月13日（木）壬生町総合運動場南グラウンドにおいて、壬生町防犯組合連絡協議会（もりしまあつし 森島淳会長）主催による地域安全グラウンドゴルフ大会が開催されました。

これは、高齢者を対象とした犯罪が増加している中、地域安全・防犯意識の高揚を目的に開催したもので、壬生町グラウンドゴルフ協会の協力のもと、79名が参加し熱戦を繰り広げていました。

休憩時間を利用して、栃木警察署 西本生活安全課長から身近な犯罪防止や振り込め詐欺などの被害に遭わないための心構えについて講話を受けたりと、地域の安全安心へ関心を高めました。



人権擁護委員に北見修氏が再委嘱

北見修氏が、平成28年10月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に再委嘱されました。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権に関する悩みごとなどの相談に応じるほか、街頭啓発活動や小・中学生を対象とした人権講話・ビデオフォーラムなどを通して、人権の大切さについての理解を深めてもらうなど、人権意識の高揚にも務めています。



まちトピ

壬生町3歳児よい歯のコンクール表彰受賞

10月16日(日)、壬生町保健福祉センターにおいて「第30回壬生町健康ふくしまつり」が開催されました。

その席上において、5月11日に行われた「平成28年度壬生町3歳児よい歯のコンクール」で優秀な成績を修めた次の7組の方が表彰を受けました。

3歳児よい歯の部

最優秀賞 五月女歩佳ちゃん
優秀賞 越雲 琉成くん
優良賞 大和田琉加ちゃん
優良賞 神澤 晶文くん
優良賞 細井 奏杜くん

親と子の部

最優秀賞 工藤麻由美さん・萌衣ちゃん
優秀賞 黒子 円科さん・大葵ちゃん



なお、7月7日に県で行われました第3次審査において五月女歩佳ちゃんは最優秀賞、黒子円科さん・大葵ちゃんは優良賞を受賞されました。おめでとうございます。

安塚地区コミュニティセンター周辺の環境整備を実施しました。



安塚地区コミュニティ推進協議会では、環境美化活動の一環として、9月28日(水)にコミュニティセンター周辺歩道の草や駐車場の植え込みなど会員の皆様とやすづか保育園の先生のご協力により、清掃を実施しました。

また、今回は、老朽化したフェンスの塗装を町との協働作業にて行いました。

皆さん、頭髮や頬に塗料を付けながらの奮闘でしたが、終わってみると周辺の景色までが明るくなり、大変きれいに仕上げることができました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げるとともに、これからも、会員の皆様、そして町と協力しながら、魅力ある地域づくりの一環として、環境美化に努めていきたいと思ひます。

特別敬老金 ^{ひだか}日高ヤスエさん100歳おめでとうございます。

日高ヤスエさんが100歳の誕生日を9月25日に迎えられたため、町長がご自宅を訪問して敬老金を手渡しし、長寿をお祝いしました。

大変お若くはつらつとされていて、ご家族とハワイ旅行に行かれてクルーズをしたり、北陸新幹線に乗ったりと外出を楽しまれているそうです。たくさんのご家族に囲まれて幸せなのが長生きの秘訣とおっしゃっていました。

これからもますますお元気で長生きをしていただきたいと思います。

壬生町では、10年以上本町に暮らし、100歳を迎えられた方に、特別敬老金を贈り長寿を祝っております。平成4年4月から実施している事業です。



【「壬生ホットチャンネル」放送時間変更のお知らせ】

壬生町広報番組「壬生ホットチャンネル」の放送時間が平成28年11月7日から以下の時間に変更になります

壬生ホットチャンネル(毎月1日更新/1日4回放送)

午前8時45分/午後0時45分/午後6時45分/午後11時15分

※番組の放送時間は、都合により変更になる場合がございます



地上デジタル 111ch リモコン番号 11

CC9ステーション 今後の取材・放送予定

内 容	開催日	放送日
ゆうがおマラソン大会	12/4(日)	12/5(月)
壬生町公民館まつり	12/17(土)	12/20(火)

【CC9ステーション】毎週月曜～金曜 夕方6時更新
取材・放送の予定は予告なく変更の場合があります。予めご了承ください。

栃木ケーブルテレビ 0120-25-1819

壬生町青少年健全育成実施委員会では、 インターネットの危険から、子どもたちを守るための活動をしています

10月14日(金)に壬生東小学校において、小学5年生と保護者の方を対象に『KDDIスマホ・ケータイ安全教室』が開催されました。

安全教室では、事例をもとに、どこが悪かったか、どうすれば良かったかなどを子どもたちに考えさせながら、スマホやケータイの危険性などを学びました。また、困ったことが起きたら、すぐに先生やご両親に相談することの重要性も学びました。

児童と保護者が同時に講習会を受けることで、今後のスマホ・ケータイの取り扱いについて話し合うきっかけになることを期待します。



壬生東小学校での『KDDIスマホ・ケータイ安全教室』の様子

スマホやケータイの利用には、次のような注意が必要です

①相手がどう思うか考えましょう

メールの文字だけでは、相手に気持ちを伝えるのはむずかしいです。冗談のつもりで送っても、あなたの顔は見えませんが、相手への思いやりを持ちましょう。

②相手がどんな人かわかりません

インターネット上では、同じ学年、性別だと言ってくる「なりすまし」に気をつけましょう。悪い大人もいますから、会おうと言われたときは、必ずおうちの人に相談しましょう。

③情報が広がり、完全に消すことはできません。

顔のわかる写真や住所などの個人情報を送ってはいけません。誰が見ているかわからないのが、インターネットです。インターネットの情報はどんどん広がり、完全に消すことができませんので注意しましょう。

④困ったことは、ちゃんと大人の人に相談しましょう。

無理に自分で解決しようとしなくて、ご両親や先生に相談しましょう。また、トラブルから自分を守るためにフィルタリングサービスの利用をご両親に相談しましょう。

⑤スマホやケータイ、ゲーム機の使いすぎに注意しましょう。

夜遅くまでスマホなどは使わないようにしましょう。寝る時間を削って遊んでしまい、睡眠不足で病気になったり、勉強時間が減って成績が下がってしまったりします。

◎問合せ先 町教育委員会事務局生涯学習課 ☎0282-81-1873

毎週土曜日朝9時から10時まで、歴史民俗資料館で、この『壬生論語古義抄』を使った素読の教室《壬生論語古義塾》を開催しています。自由参加ですので、ぜひご参加ください。参加費は無料ですが、初回のみ300円の資料代がかかります。

【みづまるから一言】

この言葉は、人の成長を植物の苗に例えているね。「明日からやろう」ではなく、今日から始めなければいつまでたっても成長しない。また学問に励んで多くの知識を得たとしても、実践しようとしなければ成果を得ることは出来ないということを教えてくれているね。



先生が言われた。「苗の中には穂が出ないものがある。穂が出て実らないものがある。学問も、絶えず前に進む努力が必要だ。」

(子罕第九)

【五六】
子曰く、苗にして秀でざる者有り。
秀でて実らざる者有り。

新しい論語素読のテキスト『壬生論語古義抄』から、章句を紹介します。

今月の「壬生論語古義抄」(32)

教育・文化・スポーツの振興に取り組む
こんにちは！壬生町教育委員会です！
第79回

地元と共に まごころサービス 鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6
TEL: (86)0798
FAX: (86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18
TEL: (86)3188
FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3
TEL: (86)0368
FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935
TEL: (86)0012
FAX: (86)0903

フリーダイヤル 0120-12-0798



おかむらゆめ か 岡村夢花ちゃん
かん た 寛大くん
(H23.11.25生) (栄町) (H26.12.29生)



あらかわ き ゆ 荒川嬉優ちゃん(H25.11.12生)右
ゆめ 優姫ちゃん(H21.8.22生)左
しし ゆう 慈優ちゃん(H24.3.2生)中央
(台宿)

みんなの 広場

わが家の
アイドル



ごとうみお 後藤滯くん
しゅん 洵くん
(H23.11.30生) (H26.4.15生)
(三好町)



やなしまひさ と 梁島尚豊くん
(H23.11.1生)
(下町)



くまぐらあい り 熊倉愛莉ちゃん
(H22.11.20生)
(六美町南部)

次回は1月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。※町子育てサイトのトップページにもお写真のみ載せさせていただきます。

【締 切】12月15日(木)

【必要事項】氏名(ふりがな)(複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください)、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所・子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課 情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス
sougo@town.mibu.tochigi.jp

歴史民俗資料館だより

地域に眠る文化財シリーズ
壬生古墳群の謎12
とおみづか くん

『遠見塚古墳』

―羽生田地区の記録に残された古墳―

現在、町の北部に位置する羽生田地区には、既に消滅した古墳も含め約80基の古墳が確認されています。壬生全体では約284基の古墳が確認されていますから、壬生町でもっとも多く古墳が集中する地区の一つでもあります。また、同地区には国指定史跡の茶臼山古墳をはじめ県内でも大型古墳が集中する地域として、昔から注目をされてきました。

その歴史を振り返ってみると、明治年間に明治政府の地誌編纂事業として始められた、羽生田地区の「地誌編集材料取調書」によると、塚の項目に三つの古墳が記録されています。それは茶臼山古墳、長塚古墳、そして遠見塚古墳です。茶臼山古墳については、次のように記されています。

「…地形南北少しく楕円形余回字状にして、土甕を以て三層回るなり、一回毎に甕を以て回し、里人今に穿つことあるとき古甕を得ること有り」

注目されるのは、この時すでに地元の人々は巨大な円筒埴輪が墳丘の周りに三周めぐっていることをわかっていただろうです。また古墳を少し掘り下げると、埴輪が埋もれていることも理解していたようです。

この調査は明治17年に行われました

たが、その後の関東大震災により多くの資料が焼失してしまったため、公になることはありませんでした。しかし、この下調べの事実が明治28年に行われた当時の日本考古学会を代表する八木榮三郎氏による茶臼山古墳の学術発掘調査へと引き継がれたと考えられます。

この時の調査内容が「東京大学人類学会雑誌116号」に発表され、巨大な円筒埴輪が墳丘を囲むように描かれた絵などから、全国の考古学を学ぶ者たちにより栃木県の羽生田地区はさらに注目をあびる地域となりました。

この時、遠見塚はまだ小さな塚としてだけ記されていました。今回はその謎について紹介します。



遠見塚古墳石室

問合せ先

歴史民俗資料館

☎0282-82-8544

広告募集

「広報みぶ」に、お店や会社のPR、事業やイベントの宣伝など、町民の暮らしに役立つ広告を有料で掲載しませんか？

「広報みぶ」は壬生町民の皆さんに広く親しまれており、広告を掲載するには最適なメディアです。ぜひご利用ください。

町ホームページへのバナー広告掲載も随時募集しています。詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/koukoku.html>

◎問合せ先 ●町総務部総合政策課情報広報係 ☎81-1814

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

○壬生町水道施設維持管理業務

○壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

㊤セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本 社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-32-102

スマートフォンやパソコンで手軽に「広報みぶ」「広報みぶおしらせ版」が読めます。

スマホ用アプリ「i広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

壬生町では、「広報みぶ」および「広報みぶおしらせ版」を平成27年度から配信しています。いつでもどこでも、アプリで手軽に広報紙を読むことが出来ます。

※「i広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※広告が表示されますが、壬生町とは何ら関係ありません。

マチイロに関するお問合せは 株式会社ホープ（☎092-716-1404）まで



第5回 壬生町オープンジュニアテニス大会結果

10月10日(月) 町総合運動場テニスコート 参加者31名



小学校4年生以下(混合)

優勝 松元 大和 (下野市 古山小3年)
準優勝 手塚 舞 (芳賀町 芳賀東小2年)

小学校6年生以下(混合)

優勝 村田 賢祐 (安塚小学校6年)
準優勝 野口 棕平 (安塚小学校5年)

電子書籍ポータルサイト「Tochigi ebooks」でも「広報みぶ、広報みぶおしらせ版」を掲載しています。

こちらは「Tochigi ebooks」のWEBサイトでも、スマートフォンやパソコンで、電子書籍形式で、簡単に読むことができます。
HPアドレス <http://www.tochigi-ebooks.jp/>
○壬生町公式WEBにもPDF形式で掲載をしていますので、お読みください。

◎問合せ先 町総務部総合政策課情報広報係 ☎0282-81-1814

寄 附

・まちづくりの推進に役立てて欲しいと寄附がありました。

壬生町 協栄産業株式会社様…………… 50万円



・社会福祉に役立てて欲しいと寄附がありました。

壬生町文化協会 歌謡部 様…………… 92,938円



絵画「風のパーティ」



壬生小6年
野中 彩愛

私の作品



壬生小4年
佐山 絢音



絵画「いつも見る大きな木」



表紙の写真
10月13日(木)、稲葉小学校といなば保育園の児童、園児が芋掘りの体験を行いました。大きく育ったさつまいもを、土にまみれながらも力いっぱい引き抜いていました。

● 固定資産税 ● 国民健康保険税 ● 介護保険料 ● 後期高齢者医療保険料	12月の納税等		
	納期限 12月26日	(6期)	(3期)

町公式WEBも見てね!



©TOMYTEC
イラスト:あふなつき

マチイロ

Androidの方



iOSの方



スマホ用アプリ (旧 i 広報紙)